

報道関係各位

2024 年 11 月 19 日

九州地区最大級の建設・防災展
「先進建設・防災・減災技術フェア in 熊本 2024」
アクティオブースを出展
アクティオブース グランメッセ熊本 小間番号【屋内 A1/屋外 S7】

株式会社アクティオ

総合建設機械レンタルの株式会社アクティオ(本社:東京都中央区日本橋、代表取締役社長兼 COO:小沼直人、以下アクティオ)は、2024 年 11 月 20 日(水)~21 日(木)の 2 日間、グランメッセ熊本で開催される、「先進建設・防災・減災技術フェア in 熊本 2024」に出展いたします。



昨年の様子

「先進建設・防災・減災技術フェア in 熊本 2024」は自然災害からの復旧・復興と、豊かで安心・安全な社会基盤構築の実現、幅広い産業分野における防災・減災・BCP の構築と災害発生時の広域連携の推進を目指す展示会です。

アクティオでは、レンタルとコンサルティングを融合させたレンサルティング®を通じ、防災・減災分野において機械や機材を改良・開発し、現場のニーズにあわせた様々な建設機械と技術力を提供しています。今回のブースでは、防災・減災はもちろん復旧や復興などに寄与する様々な機種を展示し、お客様に提案をしていきます。

また、11月20日(水)14:00~14:30 には、セミナー会場 2 でアクティオが出展者プレゼンテーションを行います。こちらでは、建設現場の喫緊の課題である「省人化」「作業効率の向上」をテーマに、お客様の声から開発した半自動重量物搬送台車や、AI と 3D カメラが搭載された産業用自律型掃除ロボットなど、最先端のレンタル商品について具体的にご紹介いたします。

■開催概要

名 称	先進建設・防災・減災技術フェア in 熊本 2024
会 期	2024年11月20日(水)10:00~17:00 11月21日(木)10:00~16:00
会 場	グランメッセ熊本（熊本県上益城郡益城町福富 1010）
主 催	先進建設・防災・減災技術フェア in 熊本 2024 開催委員会 構成：熊本県、熊本市、一般社団法人地域産業活性協会
共 催	グランメッセ熊本(指定管理者 熊本産業文化振興株式会社)

<展示一例>

■TB20e(電動バックホー)

「TB20e」は同クラスのディーゼルエンジンタイプと同じ機能と性能を備えながら、ゼロエミッションで静音性に優れた全電動小型バックホーです。バックホーに搭載された充電器により、休憩中や作業終了後に充電できるだけでなく、充電中でもバックホーを稼働させることができます。頑丈なデザイン、ロングアーム、狭い場所での作業を可能にする格納式足回りなど、優れた作業効率を可能とします。

十分なパワーと稼働時間で作業をしながら、温室効果ガスの排出を削減できます。



■Starlink Business(法人向け低軌道衛星ブロードバンドインターネットサービス)機材



「Starlink Business」機材

「Starlink Business」は、法人や自治体のニーズに特化したサービスです。ソフトバンク株式会社との業務提携により、本サービスとアクティオのレンタル機械・資材をパッケージ化し展開、建設現場の「インターネットにつながらない」を解消します。

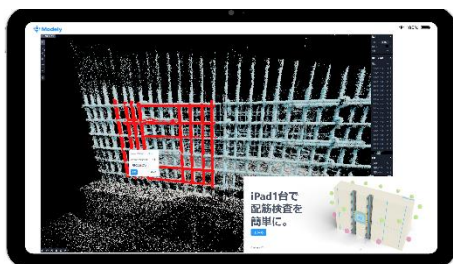
オンライン会議やビデオ通話など大容量のデータ転送を伴う場面でも高品質なインターネット環境を確保することができます。災害時などに通信の中断が起こった際でも、「Starlink」の衛星ネットワークを活用し、ビジネスの継続や迅速な通信回復を支援することが可能です。

■KEMARO K900(自律型掃除ロボット)

「KEMARO K900」は、AI と 3D カメラを搭載した自律型掃除ロボットです。レーザーセンサーによるマッピング設定とスケジュール設定をあわせて行うことで作業員がいない時間帯の自動清掃を行うことができます。



■Modely(3次元配筋検査システム)



「Modely」は、LiDAR※¹ 付の iPad や iPhone などの汎用機材やレーザースキャナーなどで取得した点群からモデルを自動生成することで、現場で配筋検査の項目の合否判定、帳票作成、帳票送付を完了できるシステムです。

※¹ LiDAR は「Light Detection And Ranging」の略。レーザー光を照射してその反射光の情報をもとに対象物までの距離や対象物の形などを計測する技術

■アクティオが展開する“レンサルティング”とは



アクティオのコンセプトである「レンサルティング」は「レンタル」と「コンサルティング」を合わせた造語で、商標登録しています。会長の小沼光雄は著書の中で次のように紹介します。『従来、建機の世界では「つくる」「売る」という要素が主だったところに、「知恵やノウハウをプラスして貸す」という新たな価値提案をビジネスとして行ったわけです』(算数とハートの経営 2014 年 幻冬舎)。現在の建設機械は、非常に高度化しており、せっかくの機能も、現場で最大限に活用することは難しくなっています。目的を果たすため、状況に応じてどの機能をどのように使うのか。アクティオは単に機械を貸すだけでなく、専

門的なノウハウを持ってサポートします。建設機械を熟知する専門レンタル会社だからこそ可能な、しかしレンタルの枠組みを飛び出した提案型のサービスがレンサルティング。時代とともに、その意義を拡大し、進化を続けています。

【アクティオ公式サイト】<https://www.aktio.co.jp/>

【アクティオ Facebook ページ】<https://www.facebook.com/aktio.jp/>

■本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社アクティオ 広報部 担当:成澤、吉田

TEL:03-6262-7867 FAX:03-6262-7982 e-mail:koho@aktio.co.jp